



2026年5月25日

各 位

A b a l a n c e 株 式 会 社
代 表 取 締 役 社 長 柳 瀬 重 人
(コード番号：3856 東証スタンダード)
問 合 せ 先 : 人 事 総 務 本 部 IR・広 報 部 副 部 長 内 田 晋
電 話 : 0 3 - 6 8 1 0 - 3 0 2 8 (代 表)

資本金の額の減少及び資本準備金の額の減少に関するお知らせ

当社は、本日開示いたしました「第27期定時株主総会及び継続会の開催に関するお知らせ」のとおり、第27期定時株主総会において、第2号議案「資本金の額の減少」及び第3号議案「資本準備金の額の減少」を付議する旨、公表しております。本件について下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 資本金の額の減少について

(1) 目的

当社は、今後の資本政策の柔軟性及び機動性を確保するとともに、財務体質の改善を図ることを目的として、資本金の額の減少を実施するものであります。本件は、将来的な資本効率の向上や機動的な株主還元の実施を可能とする財務基盤の整備の一環として位置付けております。

(2) 減少する資本金の額

資本金2,521百万円のうち2,021百万円を減少し、その他資本剰余金に振り替えます。減少後の資本金は500百万円となります。

(3) 資本金の振替後の金額

資本金 500百万円 (振替前 2,521百万円)

その他資本剰余金 3,886百万円 (振替前 0百万円、資本金からの振替額2,021百万円及び資本準備金からの振替額1,865百万円)

2. 資本準備金の額の減少について

(1) 目的

当社は、分配可能額の確保を通じて、株主還元の柔軟性を高めるとともに、今後の資本政策の機動性を確保することを目的としております。本件により、配当原資となるその他資本剰余金が増加し、将来的な配当政策の選択肢が拡充されることとなります。

(2) 減少する資本準備金の額

資本準備金1,865百万円の全額が減少し、減少後は0円となります。同額をその他資本剰余金に振り替えるものといたします。

(3) 資本準備金の振替後の金額

資本準備金 0百万円 (振替前 1,865百万円)

その他資本剰余金 3,886百万円 (振替前 0百万円、資本金からの振替額2,021百万円及び資本準備金からの振替額1,865百万円)

3. 日程

- | | |
|----------------|-----------------|
| (1) 取締役会決議日 | 2026年5月25日 |
| (2) 株主総会決議日 | 2026年6月24日 (予定) |
| (3) 債権者異議申述公告日 | 2026年7月6日 (予定) |
| (4) 債権者異議最終期日 | 2026年8月6日 (予定) |
| (5) 効力発生日 | 2026年8月12日 (予定) |

4. 今後の見通し

本件は貸借対照表の純資産の部における勘定振替であり、当社の純資産額に変動はなく、業績に与える影響は軽微であります。なお、本振替によりその他資本剰余金が増加するため、本件は分配可能額の拡大に資するものであります。

以 上